

東京電力ホールディングス株式会社

バーチャルパワープラント(VPP)構築実証事業

(実施期間：2016年～)

技術テーマ区分番号：27

主な実施場所：-

実証協力事業者

- 積水化学工業株式会社
- 株式会社東光高岳
- 東京電力パワーグリッド株式会社
- 東芝エネルギーシステムズ株式会社
- 東京電力エナジーパートナー株式
- 一般財団法人日本気象協会

関連外部リンク先

- https://www.tepco.co.jp/press/release/2019/1515345_8709.html
- https://sii.or.jp/vpp31/uploads/H31VPP_kyoutujishoushiyou.pdf

取組活動の内容／イメージ図

●経緯・背景など

近年、太陽光発電などの再生可能エネルギー（以下「再エネ」）による出力変動や余剰電力の発生など、電力系統の安定運用に影響を及ぼす課題が顕在化しつつあり、かつ電力系統の安定化のためには発電設備を保有・維持するためのコストがかかる。このような中、継続的な再エネ導入と電力系統安定化を低コストで両立する新たな仕組みが必要とされている。

●今後の展開

将来にわたる継続的な再エネの導入拡大と電力系統の安定化の両立を目指し、社会に分散して存在するエネルギーリソース（蓄電池、電気自動車、給湯設備、太陽光発電等の多種多様な電力設備）をメガワット級の調整力とするVPPの構築に取り組む。

図1：リソースアグリゲーション事業のモデルケース

